

ポリテク米子

能力開発セミナー コースガイド

令和8年度

2026.4 » 2027.3
2026



ポリテクセンター米子は
企業の人材育成をサポートします！

詳しくはこちら！



らしく、
はたらく、
ともに

JEED | 厚生労働省が所管する公共職業訓練施設
ポリテクセンター米子

能力開発セミナーとは

ポリテクセンター米子では、働いている方を対象として、業務に必要な技能・技術・知識のスキルアップを図るために短期間の職業訓練(能力開発セミナー)を行っています。

社員一人一人の技術力を高めることで、技術革新、産業構造の変化、生産性向上、新分野展開など、企業が抱える様々な課題に対応できる組織としての基盤が構築されます。社員のスキルアップに向けて、能力開発セミナーの受講をご検討ください。

＼ ポリテクセンターだからできる！ ／

働いている方々を
対象に

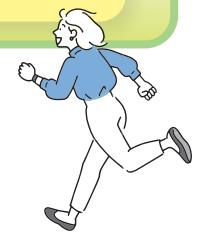
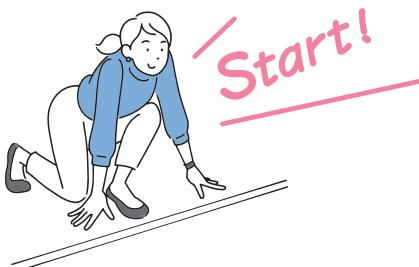
社員の技能
技術力アップを
図りたい

仕事上で
必要な知識を
学びたい

中堅・指導者
向けの社員を
育成したい



地域企業の「人材育成ニーズ」に応じた技能・技術研修
それが「能力開発セミナー」です



目次

● 能力開発セミナーとは	P1
● 申込方法と留意事項	P2
● コース一覧	P3
● コース概要	P4
● 利用者の声 & オーダーメイドセミナーのご案内	P10
● よくあるご質問 Q&A	P11
● 高度ポリテクセンターの紹介	P12
● 生産性向上支援訓練	P13
● 施設利用サービスのご案内(施設貸与)	P15
● 採用ご担当者の方へ 技能を身につけた人材の採用をお考えなら	P17
● 周辺地図と交通のご案内	P18
● 能力開発セミナー受講申込書	裏表紙

ポリテクセンター米子とは

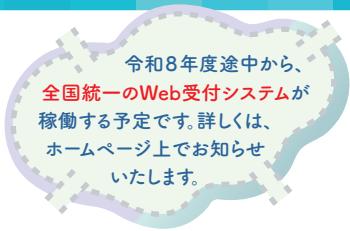
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
鳥取支部鳥取職業能力開発促進センター米子
訓練センター(愛称:ポリテクセンター米子)は、
厚生労働省所管の公共職業訓練施設です。



能力開発セミナー 申込方法と留意事項

受講申込

- 裏表紙の「受講申込書」をコピーして必要事項を記入していただき、ファックス・郵送・持参のいずれかにてお申込みください。
- 受講申込書には、1枚につき1コースの記入をお願いいたします。
※「受講申込書」はホームページからダウンロードできます。



申込期限（開講初日14日前）

- 受付締切は、**セミナー開講初日の14日前**となります。
- 受講申込受付は先着順に行います。

受講案内の発送

- 締切(**セミナー開講初日の14日前**)後を目途に、申込担当者あてに受講票および請求書等を発送します。

受講料の入金（開講初日の前日）

- **セミナー開講初日の前日**までに、指定の銀行口座に受講料をお振込みください。
※受講料に係る振込手数料はお客様のご負担となります。

セミナー開講初日

- セミナー開講初日は、受講票に記載されている会場（教室・実習場）にお越しください。
その他必要な持参品は受講票に記載しております。
- 受講日には、必ず「受講票」をお持ちください（本人確認のため、ご提示いただきます）。

留意事項

受講者変更およびキャンセル

- ・申込の取消または変更する場合、**各コース開講初日の7日前**までに受講申込書の「変更」「取消」のいずれかを○で囲み、
ファックスにてご連絡ください。
- ・**セミナー開講初日の7日前**までにご連絡がない場合、または各コースの開講初日の7日前を過ぎてキャンセルされた場合は
受講料の100%をご負担いただきますので、予めご了承ください（キャンセルされた時点で振込みがされていない場合で
あっても、受講料の振込みをお願いすることとなります）。

セミナーの中止または日程変更

- ・実施定員に達しない場合、セミナーの開講を中止または日程変更する場合がありますので、予めご了承ください。
- ・中止または日程変更の場合、原則として**各コース開講初日の14日前**までにご連絡いたします（中止・日程変更により受講
できなくなった場合、ご入金いただいた受講料を返金いたします）。

令和8年度能力開発セミナー

コース一覧

全コース／訓練時間 12時間

機械分野

コース番号	コース名	定員	受講料	日程	時間帯
2M501	3Dプリンタを用いた 製品試作における造形技術	10名	8,000円	11/5(木)、11/6(金)	9:00～16:00
2M502	精密測定技術	10名	7,000円	11/12(木)、11/13(金)	
2M503	難削材の切削加工技術 NEW	10名	9,500円	2/4(木)、2/5(金)	

金属加工分野

コース番号	コース名	定員	受講料	日程	時間帯
2M001	半自動アーク溶接技能クリニック	10名	13,000円	4/9(木)、4/10(金)	9:00～16:00
2M002	プレス加工技術 NEW	10名	9,000円	6/24(水)、6/25(木)	
2M003	TIG溶接技能クリニック	10名	13,000円	7/8(水)、7/9(木)	
2M004	被覆アーク溶接技能クリニック	10名	12,000円	10/27(火)、10/28(水)	

電気分野

コース番号	コース名	定員	受講料	日程	時間帯
2D001	有接点シーケンス制御の実践技術	10名	10,000円	6/10(水)、6/11(木)	9:00～16:00
2D002	現場のための電気保全技術	10名	10,000円	6/17(水)、6/18(木)	
2D004		10名	10,000円	11/10(火)、11/11(水)	
2D003	シーケンス制御による電動機制御技術	10名	10,000円	9/14(月)、9/15(火)	
2D005	PLC制御の回路技術	10名	10,000円	12/9(水)、12/10(木)	

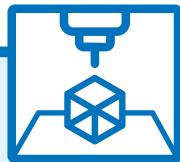
建築分野

コース番号	コース名	定員	受講料	日程	時間帯
2H001	実践建築設計2次元CAD技術	10名	9,000円	7/11(土)、7/12(日)	9:00～16:00
2H003		10名	9,000円	9/5(土)、9/6(日)	
2H004		10名	9,000円	1/16(土)、1/17(日)	
2H002	実践建築設計3次元CAD技術	10名	11,500円	8/29(土)、8/30(日)	

機械

分野

3Dプリンタを用いた
製品試作における
造形技術



精密測定技術

難削材の切削加工技術



NEW

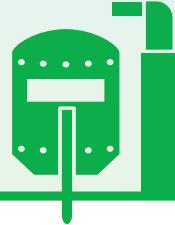
コース名	3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術						定員 10名
コース番号	2M501	日程	11/5(木)、11/6(金)	時間	9:00～16:00	受講料	8,000円
対象者	3次元造形を通じて、試作開発及びお客様への提案力を身につけたい方 造形機の取り扱いを学びたい方 機械分野を問わず、ものづくり未経験者の方も大歓迎						
コース概要	<p>生産性向上をめざす上で「試作」「評価」は非常に重要なポイントです。 設計プロセスの効率化を図り、かつ製品が完成する前に不具合を発見し改善を実施する能力を実習を通じて身につけてみませんか？業界を問わず、ものづくり分野で活躍するデジタルツールです。</p> <p>1. 3次元造形技術の動向 2. 造形品の設計手法 3. 造形実習 4. 試作品の評価・改善</p>						
使用機器等	3次元CAD (SolidWorks) 3次元プリンタ (Plusa Slicer, Flash Forge)						
持参品	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具 ● 作業服(もしくは汚れてもよい服装) 						

コース名	精密測定技術						定員 10名
コース番号	2M502	日程	11/12(木)、11/13(金)	時間	9:00～16:00	受講料	7,000円
対象者	精密測定器を通じて設計・加工に測定作業を活かしたい方 測定作業のカン・コツを習得し、スキルアップをめざしたい方 機械分野を問わず、ものづくり未経験者の方も大歓迎						
コース概要	<p>「測定」は設計・加工を問わず「品質保証」に必ず関係しています。特に「保証」は職種で大きく違いがあり、各々の測定におけるカン・コツを知ることで、いろんな視点から物事をとらえることができます。計画立案から実測を通じて、測定能力を向上しましょう。</p> <p>1. 測定の重要性 2. 長さ測定実習</p>						
使用機器等	精密測定器類(汎用測定器)						
持参品	<ul style="list-style-type: none"> ● 筆記用具 ● 作業服(もしくは汚れてもよい服装) ● 安全靴(測定物落下対策) 						

コース名	難削材の切削加工技術 					定員 10名
コース番号	2M503	日程	2/4(木)、2/5(金)	時間	9:00～16:00	受講料 9,500円
対象者	機械加工の加工条件設定や工具選定を学びたい方 難削材の加工にチャレンジしたい方 自社での加工トラブル解決力を身につけたい方					 
コース概要	航空機や医療及び自動車関係の部品には、安全性や耐久性に配慮した金属材料が使用されています。しかし、加工困難な「難削材」と呼ばれる金属材料も多く使用されており機械加工条件を微細に調整する必要があります。トラブル対策を検証・議論しましょう。 1. 難削材の特性および適した切削工具について 2. 難削材の切削加工実習 3. 難削材加工の検証およびトラブル対策実習					
使用機器等	汎用加工機(普通旋盤等) NC工作機(NC旋盤等)					
持参品	●筆記用具 ●作業服(もしくは汚れてもよい服装) ●安全靴					

金属加工

分野



被覆アーク溶接技能クリニック

半自動アーク溶接技能クリニック

TIG溶接技能クリニック

プレス加工技術 

コース名	半自動アーク溶接技能クリニック					定員 10名
コース番号	2M001	日程	4/9(木)、4/10(金)	時間	9:00～16:00	受講料 13,000円
対象者	半自動アーク溶接(炭酸ガスアーク溶接)に従事する方 指導・管理される方、導入を検討している方					
コース概要	半自動溶接(炭酸ガスアーク溶接)のお困りごとをご相談ください。 新規に取り組む課題や、担当者変更に伴う引継ぎなど、自社内では難しい課題の解決をお手伝いします。例えば、鉄骨業にて課題となる、曲げ試験対応のすみ肉溶接も本コースで解決できます。 1. 半自動アーク溶接 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 成果発表					
使用機器等	パナソニック YD-350VZ1					
持参品	●筆記用具 ●作業服 ●帽子(ヘルメット可) ●安全靴 ●保護具は貸与可					

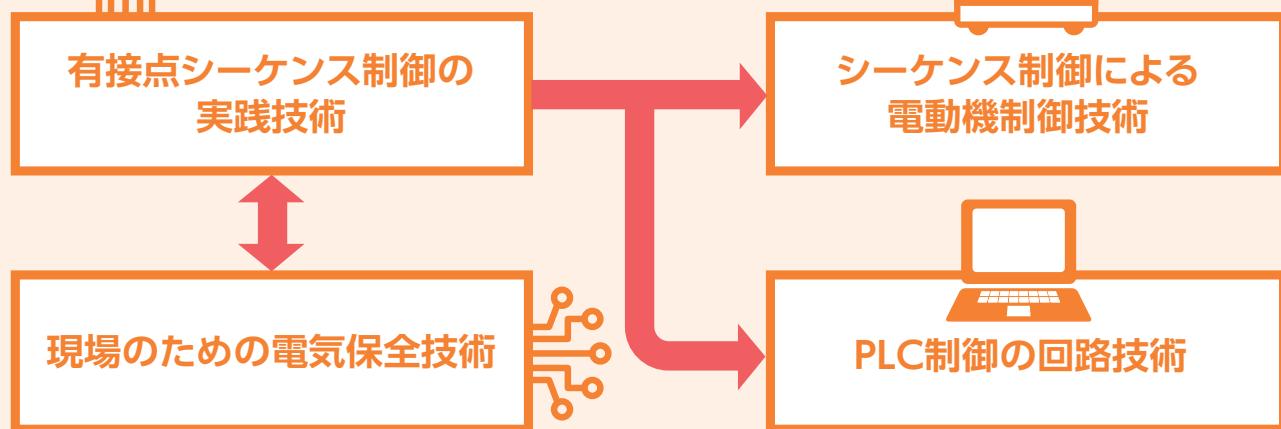
コース名	プレス加工技術 					定員 10名
コース番号	2M002	日程	6/24(水)、6/25(木)	時間	9:00～16:00	受講料 9,000円
対象者	プレス機械の取り扱いを学びたい方 プレス加工用金型の芯出し・固定方法を学びたい方 絞り加工製品のブランク径計算を学びたい方					
コース概要	絞り加工を中心として、プレス機械の点検・金型の芯出し固定・試し加工などの一連の作業を実習します。また、絞り製品寸法とブランク直径との計算及び実践を通して、プレス作業のトラブル要因の分析と加工製品の品質の安定・改善方法を習得します。 1. プレス加工法 2. プレス加工実習 3. プレス加工品のトラブル分析					
使用機器等	C型クランクプレス フランジ付き円筒絞り金型					
持参品	●筆記用具 ●作業服 ●帽子(ヘルメット可) ●安全靴 ●保護具は貸与可(使い慣れたものがあれば) ●鉄工やすり ●金切りばさみ ●スケール ●ノギス					

コース名	TIG溶接技能クリニック					定員 10名
コース番号	2M003	日程	7/8(水)、7/9(木)	時間	9:00～16:00	受講料 13,000円
対象者	TIG溶接に従事する方、指導・管理される方、導入を検討している方					
コース概要	TIG溶接(アルゴン溶接)のお困りごとをご相談ください。新規に取り組む課題や、担当者変更に伴う引継ぎなど、自社内では難しい課題の解決をお手伝いします。例えば、パルス機能の活用による薄板溶接やアルミニウム溶接も本コースで解決できます。 1. TIG溶接 2. 溶接施工実習 3. 品質の問題把握と解決手法 4. 成果発表					
使用機器等	ダイヘン DA300P					
持参品	●筆記用具 ●作業服 ●帽子(ヘルメット可) ●安全靴 ●保護具は貸与可					

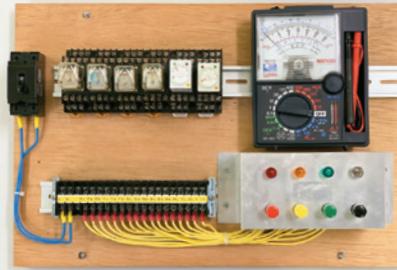
コース名	被覆アーク溶接技能クリニック					定員 10名
コース番号	2M004	日程	10/27(火)、10/28(水)	時間	9:00～16:00	受講料 12,000円
対象者	被覆アーク溶接(手棒)に従事する方 指導・管理される方、導入を検討している方					
コース概要	被覆アーク溶接(手棒・手アーケ)のお困りごとをご相談ください。新規に取り組む課題や、担当者変更に伴う引継ぎなど、自社内では難しい課題の解決をお手伝いします。例えば、曲げ試験対応のための立向きV開先溶接も本コースで解決できます。 1. 被覆アーク溶接 2. 溶接施工実習 3. 評価と問題解決法 4. 成果発表					
使用機器等	パナソニック YK-300AJ2					
持参品	●筆記用具 ●作業服 ●帽子(ヘルメット可) ●安全靴 ●保護具は貸与可					

電気

分野



コース名	有接点シーケンス制御の実践技術					定員 10名
コース番号	2D001	日程	6/10(水)、6/11(木)	時間	9:00～16:00	受講料 10,000円
対象者	シーケンス制御回路の設計・組立・配線業務に従事する方又はその候補者「現場のための電気保全技術」(2D002、2D004)とセットで受講すると、保守・点検等に必要な測定知識を習得できるのでオススメです。					
コース概要	シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、有接点シーケンス制御の回路設計・配線技法や配線確認方法について、回路配線課題(ON-OFF、AND、OR、自己保持、インターロック、タイマー等)の実習を通して習得します。 1. 各種制御機器の種類と選定方法 2. 主回路と制御回路 3. 有接点シーケンス製作実習					
使用機器等	スイッチ、表示灯、リレー、タイマー、工具等					
持参品	●筆記用具					



コース名	現場のための電気保全技術					定員 10名
コース番号	2D002	日程	6/17(水)、6/18(木)	時間	9:00～16:00	受講料 10,000円
対象者	設備の保全業務に従事する方又はその候補者「有接点シーケンス制御の実践技術」(2D001)とセットで受講すると、生産設備の制御について1から学べます。					
コース概要	電気設備や電気機器の故障対応・生産設備の予防保全業務における現場力強化及び技能継承をめざして、保守・点検に必要な測定知識と判断方法、故障箇所の特定、対処方法、安全対策について、実習を通して習得します。 1. 電気災害概要と対応策 2. 欠陥の種類 3. 生産設備のトラブルとその対策 4. 電気保全実習					
使用機器等	検電器、テスター、クランプメータ、検相器、絶縁抵抗計、工具等					
持参品	●筆記用具					



コース名	シーケンス制御による電動機制御技術					定員 10名
コース番号	2D003	日程	9/14(月)、9/15(火)	時間	9:00～16:00	受講料 10,000円
対象者	シーケンス制御回路の設計・組立・配線業務に従事する方又はその候補者「有接点シーケンス制御の実践技術」(2D001)を受講された方、または同等の知識をお持ちの方にオススメです。					
コース概要	有接点リレーシーケンス制御による、電動機の運転回路の設計や制御盤組立などの作業効率化・改善をめざして、安全と品質に配慮した電動機制御の配線技法や配線確認方法について、実習を通して習得します。 1.三相電動機の概要 2.連続運転回路 3.正逆運転回路 4.電動機制御実習					
使用機器等	スイッチ、表示灯、リレー、タイマー、電動機、工具等					
持参品	●筆記用具					



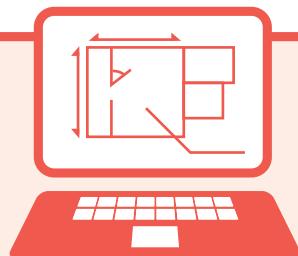
コース名	PLC制御の回路技術					定員 10名
コース番号	2D005	日程	12/9(水)、12/10(木)	時間	9:00～16:00	受講料 10,000円
対象者	自動化設備やシーケンス(PLC)制御の設計業務に従事する方又はその候補者「有接点シーケンス制御の実践技術」(2D001)を受講された方、または同等の知識をお持ちの方にオススメです。					
コース概要	シーケンス(PLC)制御の設計・保守業務における効率化・最適化・自動化をめざして、PLCに関する知識、回路の作成、変更法と実践的な生産設備設計の方法について、実習を通して習得します。 1.PLCの運用 2.PLCの回路設計 3.PLCの設計実習					
使用機器等	パソコン、PLC(三菱FXシリーズ)、実習盤、工具等					
持参品	●筆記用具					



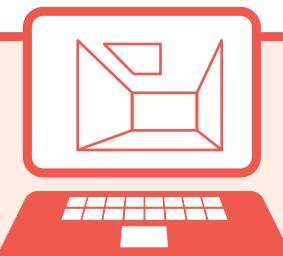
建築

分野

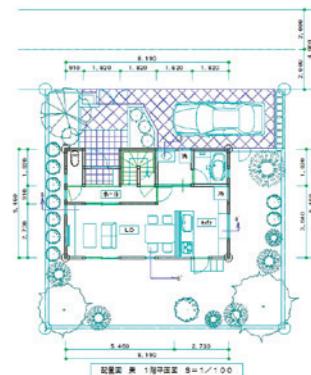
実践建築設計 2次元CAD技術



実践建築設計 3次元CAD技術



コース名	実践建築設計2次元CAD技術					定員
コース番号	2H001	日程	7/11(土)、7/12(日)	時間	9:00～16:00	受講料
	2H003		9/5(土)、9/6(日)			9,000円
	2H004		1/16(土)、1/17(日)			
対象者	Jw_CADによる基本的な図面作成技術を習得したい方にオススメです。					
コース概要	<p>2次元CADの基本的な知識を身につけたい方、効率的に図面作成したい方に向けた内容になっています。コマンドの実行方法、画面操作から始め基本的な作図の練習や図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得できます。</p> <p>1. 建築一般図と詳細図 2. 種々の図面の構築手法 3. 図面作成実習</p>					
使用機器等	パソコン、2次元CADソフト (Jw_CAD)					
持参品	●筆記用具					



実践建築設計3次元CAD技術

コース名	実践建築設計3次元CAD技術					定員
コース番号	2H002	日程	8/29(土)、8/30(日)	時間	9:00～16:00	受講料
対象者	3次元CADの操作方法及びプレゼンテーションを学びたい方にオススメです。					
コース概要	<p>基本操作として機器の操作やソフトの使い方から始め、3次元CADが初めての方でも空間をイメージしながら設計を進めることができます。</p> <p>エスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術が習得できます。</p> <p>1. 設計条件の設定 2. 構想とエスキス 3. 各部材等の入力 4. 提案書の作成</p>					
使用機器等	パソコン、3次元CADソフト (マイホームデザイナー)					
持参品	●筆記用具					



利用者の声

受講者の声

受講者満足度 **98.6%**
(令和6年度実績)



社内では独学になっていた知識を正しく身につけることができた!



改めて知ったことが多く、自分の知識を補強することができた!

事業主の声

事業主満足度 **95.2%**
(令和6年度実績)



基礎的な技能・技術・知識を習得し、業務に関わる重要なポイントを得られた!



新分野展開に必要なスキルの習得をすることができた! また、社員のスキルアップにもつながった。

オーダーメイドセミナー のご案内

指導員派遣

「研修したいが講師がない」といった企業の要望に応じて、機関の職業訓練指導員(テクノインストラクター)の派遣も行っています。

オーダーメイドセミナーとは

事業主や事業主団体の皆さまのご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画するセミナーです。

1コースあたり5名以上の受講者で開講できます。詳細については、お気軽にご相談ください。



こんな方にオススメ!



掲載されている能力開発セミナーでは日程が合わない



講師や機器、場所が不足しており、研修が実施できない



自社の生産現場に即した研修を実施したい

ご相談

まずは、
ご連絡ください

ご提案

実施内容のご提案、
受講料等のお見積り

申込

受講料
振込

セミナー 実施

お問い合わせ

ポリテクセンター米子 訓練課 TEL.0859-27-5115



01

Q 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいですか?

A 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受けることが可能です。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次ご案内いたします。

02

Q 同じ内容の別日程のコースに変更できますか?

A 同じ内容でも、別日程であれば別のコースとして取り扱います。従って変更前のコースをキャンセルし、改めて変更後のコースへお申込みいただくことになります。変更前のコースにご入金いただいた場合、一度ご返金させていただきます。変更前のコースのセミナー開講初日の7日前以降に、変更希望のご連絡を頂いた場合は、変更前・変更後両方のコースの受講料をご負担いただくことになりますのでご注意ください。

03

Q 複数のコースに申し込んでいますが、受講料をまとめて振り込むことはできますか?

A お手元に複数のコースの請求書が到着している場合、まとめて振り込むことができます。銀行振込の場合、受講料の合計金額をまとめてお振込みください。
※申込済のコースであっても、請求書が到着していないコースの受講料は振り込まないでください。

04

Q 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか?

A 電話またはファックスにてご連絡ください。セミナー開講初日の7日前以降に、欠席希望のご連絡を頂いた場合は、コースの受講料をご負担いただくことになりますのでご注意ください。

05

Q セミナーを受講した証明になるものはいただけますか?また、修了証の発行要件はありますか?

A 所定の要件を充たした方には、セミナー最終日に修了証を発行します。修了証の発行には、出席時間が12時間以上かつ計画時間数の80%以上の出席が必要となります。そのため、訓練時間が12時間の場合は、全時間の出席が必要となります。

06

Q 受講料の支払いはどのようにしたらよいですか?また、支払時期はいつ頃なのですか?

A 締切(コース開始日の14日前)後を目途に受講票、請求書を送付いたします。セミナー開講日の前日までにお振り込みください。払込手数料はお客様負担となります(持参による支払いはできません)。

07

Q 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか?

A パンフレットや受講票の「持参品」欄や「備考」欄に記載がない場合は、服装に特に決まりはございません。ただし、旋盤、フライス盤、溶接関係のセミナーなど「持参品」欄や「備考」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認のうえご持参願います。

08

Q 駐車場はありますか?

A 駐車場(無料)はございます。ただし、駐車場での事故等については、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。また、カーナビによっては裏門を案内する場合がありますが、裏門からは入場できませんのでご注意ください。

09

Q 食堂や自販機はありますか?

A 食堂はございません。近隣に飲食店・スーパー・コンビニ等がありませんので、昼食をご持参ください。なお、飲み物の自動販売機はございます。

10

Q セミナーの受講により、人材育成に係る教育訓練としての助成金を活用することができますか?

A 働く方々の人材育成を段階的体系的かつ効果的に促進するための人材開発支援助成金制度があります。支給要件、申請手続き方法などは労働局にご相談ください。

高度 ポリテクセンター



年間700コース以上の
豊富なカリキュラム
をご用意しています。



人気コースの例

- 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- 見て触って理解する金型技術
- 生産現場の機械保全技術
- 金属材料の腐食対策
- 設計者CAEを活用した伝熱・熱応用解析
- ロボットシステム設計技術
- 実習で学ぶ生成AIと実践的RAGアプリケーション開発
- マイコン制御システム開発技術
- 実習で学ぶ漏電診断技術
- HDLによるLSI開発技術

※詳しくは、公式サイトをご覧ください。



お問合せ先

高度ポリテクセンター

- 〒 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
📞 043-296-2582
✉️ kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト

高度ポリテクセンターって
ビンな何? ?



紹介ページ

高度ポリテクセンターは、職業能力開発支援業務における先導的な役割を担う施設として、全国の企業等を対象とした年間700コース以上の豊富な在職者訓練を実施している施設です。

生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンターなどに設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- 生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の
生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全134コース（'26.4月））

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- 自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
- 実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています。

3 受講しやすい料金設定！

- 受講料は1人あたり 2,200円～6,600円（税込）
- 条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能



JEED 独立行政法人高齢・障害・就労者雇用支援機構
生産性向上人材育成支援センター
2023年版

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

- センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

- 相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・生成AIを活用して業務のスピードを高めたい。
- ・テレワークを導入して業務を効率化したい。

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい。
- ・SNSを使って効果的な情報発信をしたい。

分野 コース

- 生産管理、流通・物流、バックオフィス など
- ・生産現場の問題解決
- ・生成AIの活用
- ・テレワークを活用した業務効率化 など

分野 コース

- リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など
- ・成果を上げる業務改善
- ・リスクマネジメントによる損失防止対策
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承 など

分野 コース

- 営業・販売、マーケティング、プロモーション など
- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業手法
- ・提案型営業実践 など

分野 コース

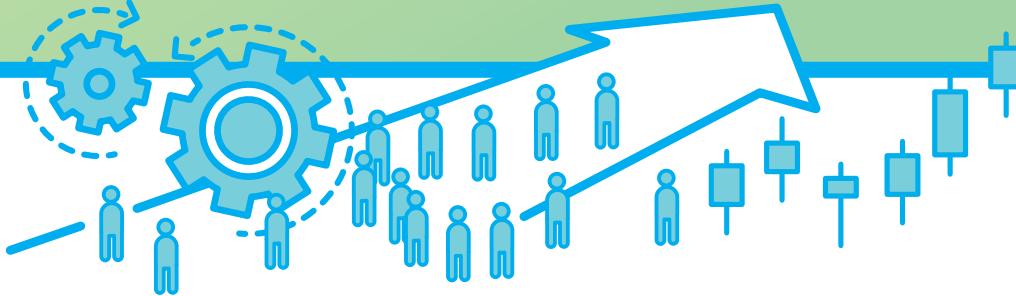
- ネットワーク、データ活用、情報発信 など
- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ・SNSを活用した情報発信 など

訓練受講

- 所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

～生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～



DX(デジタルトランスフォーメンション)対応



現在、社会環境・ビジネス環境の変化に対応すべく、企業・組織を中心に社会全体のDX(デジタルトランスフォーメーション)が進んでいます。これに対応するためには、年代・職種を問わず、働き手一人ひとりがDXに参画し、デジタル技術を活用したプロセスの改善や、デジタルを活用しやすい組織づくりに取り組むことが重要となります。

生産性向上人材育成支援センターでは、生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から「DX対応コース」を選定し、中小企業・事業主団体等の“DX人材の育成”を支援しています。

訓練実施場所

企業の自社会議室 など

訓練日数・時間

おおむね1~5日
(4~30時間)

受講料(1人あたり・税込)

2,200円~6,600円



ミドルシニア 対応コース

ミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

◎ 訓練で習得できる要素

【役割の変化への対応】 ● 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成 など

【技能・ノウハウ継承】 ● 作業手順の作成によるノウハウの継承 など

受講対象者

45歳以上の従業員の方

訓練実施場所

企業の自社会議室 など

訓練日数・時間

6時間~30時間

受講料(1人あたり・税込)

3,300円~6,600円

※訓練変動時間により変動



サブスクリプション型 生産性向上支援訓練

企業が従業員に対して実施する研修・教育訓練については、「従業員のスキマ時間に訓練を受講させたい」「オンラインで効率的に訓練を実施したい」といったニーズが寄せられています。

生産性向上人材育成支援センターでは、e ラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を実施しています。

実施形式

学習管理システム(LMS)を活用した動画視聴によるeラーニング形式

お問い合わせ

ポリテクセンター米子 生産性向上人材育成支援センター
TEL.0859-27-5115 FAX.0859-27-0980

令和8年度

施設利用サービス のご案内(施設貸与)

当センターでは、事業主または事業主団体の皆様が自ら行う職業訓練や人材育成を目的とした研修の場として、一部の施設や設備を貸与しています(施設内訓練等で使用していない期間に限る)。施設等の貸与を希望する場合は、以下の留意事項をご確認ください。

● 令和8年度途中から、全国統一のWeb受付システムが稼働する予定です。詳しくは、ホームページ上でお知らせします。

事業主または
事業主団体が自ら行う
職業訓練、
技能・技術研修

一例

各種試験、検定試験
またはその準備講習



1 施設設備の使用状況等の確認(電話による問い合わせ)

使用希望日の6か月前から2週間前までに窓口(0859-27-5115)へ、電話にてご確認・ご相談ください。その際、次の内容をご確認させていただきます。

- ① 利用目的 ② 希望する日程及び時間帯(準備・片付け等の期間を含む)など
- ※ 施設内訓練等で施設・設備を使用していない期間のみ利用可能ですので、ご希望に添えない場合もございます。
- ※ お問い合わせ相談後に仮予約します。仮予約後、お早めに「施設設備使用申請書」をご提出ください。

なお、仮予約後、1か月以内に「施設設備使用申請書」の提出が無い場合は、仮予約を取り消します。

2 「施設設備使用申請書」の提出

「施設設備使用申請書」はホームページからダウンロードできます。

- 印の機器の利用は、使用の際に該当する資格・免許が必要です。使用する場合は、申請時に資格免許の写しも併せてご提出ください。該当する資格・免許については窓口(0859-27-5115)までお問い合わせください。

3 「施設設備使用申請書」の審査と承諾

提出いただいた申請書の審査を行います。

施設利用が承諾された場合は、「承諾通知書・請求書」を発行いたします。



4 使用料金の納付・キャンセル

施設利用に伴う使用料金は、原則として利用日の前日までに納付してください。

- ※ 使用料金は、利用時期や利用場所によって異なります(次ページでご確認ください)。
- ※ 使用を取り消す場合、使用内容を変更される場合は、「取消・変更届」と併せて送付済みの「承諾通知書・請求書」を利用日の1週間前までにご提出ください。期日を過ぎた場合はお受けできない場合がございます。
- ※ 利用日の1週間前を過ぎての取り消しは、使用料を全額負担していただきます。

5 利用日当日

使用責任者は、ご利用会場へ直接お越しください。また、使用者様の都合で使用場所・時間の変更はできませんのでご注意ください。当センターでは、受付・駐車場・会場案内等の業務は致しません。当日、利用者の方が迷わないように、使用責任者の方は、利用者の方への事前の周知や当日の案内等の対応をお願いします。

利用中に発生したゴミ等はお持ち帰りいただき、使用後は清掃のうえ、原状復帰をお願いします。

以下の項目を守られない場合は、今後の利用をお断りする場合があります

1. 消耗器材、消耗品の貸与は行っていないため、各使用者で準備してください。
2. 使用申請を行っていない場所及び機器は使用しないでください。
3. 当日利用者への案内(駐車場・受付・会場等への誘導や案内)は、当センターでは行いませんので、使用責任者の方が責任をもって行ってください。また、利用者からの問い合わせには当センターでは対応できませんので、案内等に当センターの電話番号は掲載しないでください。
4. 施設利用中に発生した廃材や、利用者が持ち込んだ食事容器等のゴミは、使用者の責任で回収・持ち帰りをお願いします。
5. 使用後は原状復帰をお願いします。
6. 喫煙は、必ず指定場所で行うように、周知・徹底をお願いします。
7. 故意または重大な過失により、当センターの設備等を破損、消失した場合は、その損害を賠償していただきます。
8. ご利用中の事故については、当センターでは責任を一切負いませんので予めご承知ください。

施設設備と機器一覧

利用可能な施設 (施設使用料は1時間あたり)

名 称	人 数 (人)	面 積 (m ²)	施 設 使用 料 (円/h)			備 考
			通 用 期	夏 季 (6~9月)	冬 季 (11~3月)	
①大教室	100	300	100	900	900	エアコン有
②製図室	36	128	100	300	300	エアコン有
③第1実習場(汎用工作機械実習場)	-	408	200	350	350	
④第2実習場(NC工作機械実習場)	-	237	150			
⑤第2実習場 教室	31	69	100	550	550	エアコン有
⑥第2実習場(CAD・CAM 室)	31	105	100	400	400	エアコン有
⑦第3実習場(板金加工実習場)	-	510	150			
⑧第4実習場(溶接加工実習場)	-	510	150			
⑨第5実習場(模擬家屋実習場)	-	358	100	200		
⑩第8実習場(クレーン運転実習場)	-	648	150			
⑪第8実習場 教室	16	55	100	250	250	エアコン有
⑫第10実習場(屋外実習場)	-		100	200	200	エアコン有
⑬駐車場(外スペース)	-		100			土日祝のみ

利用可能な機器

(機器使用料は1台・1時間あたり、施設外への貸出はできません)

備考欄に台数未表記の場合は1台となります。

機 器 名	メー カー	型 番	使 用 料(円/h)	備 考	設 置 実 習 場
NC旋盤	森精機	NLX1500	850		第2
マシニングセンタ	オークマ	MB-46VA	1,500		
汎用旋盤	アマダ(ワシノ)	LEO-80A	250	11台	第1
立てフライス盤	エツキ	2MF-V	300	6台	
両頭グラインダー	ハイコーキ	GR26	200	第1:2台	
卓上ボール盤	ハイコーキ	BT13S	400	第1:2台、第3:3台	第1、第3
●ホイルローダー	コマツ	WA40-8	500	2.0t ガソリン	第10
●油圧ショベル(小型車両系)	コマツ	PC35MR	500		
●フォークリフト(ガソリン)	トヨタ(2t,AT)	O2-8FGK20	500		第5
●フォークリフト(バッテリー)	トヨタ(1.5t,AT)	8FB15	250	2台	第8
●小型移動式クレーン	古河ユニック	URG34	850	2台	
直立ボール盤	キワ	KUD-550FP	100		第3
動力シャー 9mm	コマツ	SHS13×205	100		第4
動力シャー 3.2mm	アマダ	DCT-1265	100		
コーナーシャー	アマダ	CSW-220	100		
●プレスブレーキ	アマダ	RGM2 5020	250		
●クランクプレス	アイダ	45t	250		
コンターマシン	アマダ	V-400	100		
●アーク溶接機(手溶接)	パナソニック	YK-300AJ2	550	15台	
●半自動溶接機(炭酸ガス)	パナソニック	YD-350VZ1	600	13台	
●アルゴン溶接機(TIG溶接)	ダイヘン	DA300P	400	12台	
●ガス溶接装置	コイケ	B形0号	150	8台	
開先加工機	シンクス	VX-500	200		
曲げ試験機	マサダ製作所	MK-1G	100		
高圧洗浄機			100		第8
バンドソー(鋸盤)	ダイトー	S4060H	150	600mm	第4
バンドソー(鋸盤)	アマダマシナリー	SCH25-PC	150	250mm	第1
プロジェクター			100		
スポットワーラー	ナカトミ		100		
石油ストーブ	トヨトミ		100	灯油は満タン貸しの満タン返し	

※ ●印の機器を利用する際は当該施設設備等の取扱いが可能であることを示す資格・免許が必要となります。

詳細は窓口(0859-27-5115)までお問い合わせください。

注意事項

- ① 使用料金は1時間あたりとなります（1時間未満の場合は1時間に切り上げて計算します）。
- ② 使用時間には、準備・原状復帰のための後片付け等の時間も含めて申請してください。
- ③ 施設設備の貸与可能時間は、平日の8時30分から20時、土日祝日は8時から17時までとなっております。
- ④ 施設使用料とあわせて、使用時間に応じた警備費が必要となります（令和8年度は1時間あたり500円）。
- ⑤ 冬季においての、石油ストーブの貸し出しは灯油の満タン貸しの満タン返しとなります。

技能を身につけた人材の採用をお考えなら

採用ご担当者の方へ

ポリテクセンター米子では、再就職をめざす離職者の方々を対象に、機械系、電気系、居住系に関する公共職業訓練(6~7か月間)を実施しています。人材採用のご予定がありましたら、ポリテクセンター米子の訓練受講生の採用をぜひご検討ください。

機械系

CAD・NC加工技術科



- ・2次元及び3次元CADによる機械図面作成やモデリング
- ・3次元プリンタによる造形作業による開発及び試作
- ・汎用工作機(旋盤及びフライス盤)による機械加工
- ・NC工作機(マシニングセンタ及びNC旋盤)による高精度加工及びプログラミング
- ・フォークリフト運転技能講習

産業技術科



- ・炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接、被覆アーク溶接
- ・フォークリフト、クレーン等の荷役装置の操作
- ・プレス加工機を用いた板金作業

居住系

ビル管理技術科



- ・ボイラーや燃料に使用される重油などの取り扱い
- ・冷暖房設備や水まわり設備の施工や保守・点検
- ・電気設備の保守・点検
- ・電気機械を制御するためのシーケンス制御

住宅リフォーム技術科



- ・建築の基礎的な知識と建築CADの基本操作から各種図面の作成方法
- ・かんなやのみ等の大工道具の手入れと木材加工技術
- ・木造在来軸組構法の新築施工とリフォーム施工

電気系

電気設備施工科



- ・住宅や工場、ビルなどを想定した電気設備工事
- ・電気設備や生産設備を点検するための測定作業
- ・家庭用エアコンの据付や消防設備の設置工事

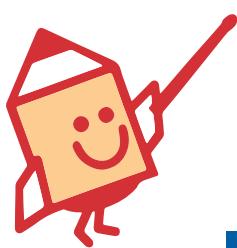


求職人材情報誌



当センターでは、離職者訓練の受講生が取得している資格や経験職種、就職を希望する職種、自己PRなど求職に関する情報をまとめた「求職人材情報誌」を定期的に発行し、企業様の求める人材とのマッチングを行っています。

「求職人材情報誌」は、当センターホームページにも掲載していますのでぜひご覧ください。



お問い合わせ

ポリテクセンター米子 TEL.0859-27-5115
(訓練課)

周辺地図と交通のご案内

ACCESS



(カーナビによっては裏門を案内する場合がありますのでご注意ください)

車

山陰道(無料区間)日野川東ICで下車、または、米子方面から国道9号線新日野橋東交差点を右折してください。

公共交通機関

バス

日本交通バス・水浜線 59 遠藤行
ポリテクセンター前 下車 徒歩1分
日本交通バス・本宮線 56 本宮行
本宮・大山行 57 大山寺行
循環線まいにちループ(左回り) 55
日野川東詰 下車 徒歩約15分

鉄道

JR山陰本線・伯備線

伯耆大山駅下車 徒歩 約20分

構内MAP



構内は徐行運転をお願いします。



能力開発セミナー受講申込書		※注1 変更 取消	令和 年 月 日	
			ポリテクセンター米子 FAX0859-27-0980	
コース番号	コース名			開始日(初日)
				月 日 ()
フリガナ 受講者氏名	コースに関連する 経験・技能等(※1)		就業状況 (※2)	生年月日(西暦)
			1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	年 月 日生
			1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	年 月 日生
			1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)	年 月 日生

勤務先	法人名 (会社名)			事業所名		
	法人番号			(法人番号がない場合は、以下の該当に○印) 1.団体、2.個人事業主、3.個人		
	所在地	〒	-	従業員数	①1人～29人 ②30人～99人 ③100人～299人 ④300人～499人 ⑤500人～999人 ⑥1000人以上 (該当するところを○で囲んでください。)	
				業種 ※4		
	電話番号			ファックス		
	申込 担当者	【申込担当者氏名】		【所属部署・役職】 【連絡先 電話番号】		
	Eメール	@				
個人連絡先	住 所	〒	-	(※個人でお申し込みの場合のみ必ず記入してください。 (※受講票/請求書等を郵送させて頂きます。)		
	電話番号			ファックス		

【必須】受講区分(※3)

会 社	個 人	「会社」でのお申し込みか、「個人」でのお申し込みか、該当する区分を○で囲んでください。
<p>※1 セミナーを進める上での参考とさせていただくため、今回受講するセミナー内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)</p> <p>※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。</p> <p>※3 受講区分の「会社」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。</p> <p>※4 業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。</p> <p>A.農業、林業 B.漁業 C.鉱業、採石業、砂利採取業 D.建設業 E.製造業 F.電気・ガス・熱供給・水道業 G.情報通信業 H.運輸業、郵便業 I.卸売業、小売業 J.金融業、保険業 K.不動産業、物品販賣業 L.学術研究、専門・技術サービス業 M.宿泊業、飲食サービス業 N.生活関連サービス業、娯楽業 O.教育、学習支援業 P.医療、福祉 Q.複合サービス事業 R.サービス業 S.公務 T.分類不能の産業</p> <p>注1) 受講の取消し、受講者の変更等もこの申込書をご利用ください。</p> <p>注2) セミナー内容等について、ご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。</p> <p style="text-align: center;">当機構の保有個人情報保護方針、利用目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。 ○ ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。 <p>●今後、セミナーコースや関連するイベント等の案内を希望しますか。 <input type="checkbox"/>希望する。 <input type="checkbox"/>希望しない。</p>		